

## 令和5年度 第4回 浜松市立瑞穂小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月7日（水） 13時30分～15時30分
- 2 開催場所 瑞穂小学校 会議室
- 3 出席委員 伊藤 雅文、佐々木 美香、石野 和彦、村松 幸男、清水 淳子、伊藤 文雄、稲見 正隆、藤原 四郎（学校支援コーディネーター）  
鈴木 里佳（学校支援コーディネーター）
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 安井 直幸（北部協働センター）
- 6 学 校 柳瀬 美穂（校長）、木下 栄二（教頭）、中西 伸（CS担当教職員）  
片山 里紗（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
  - （1）授業参観の感想等について
  - （2）学校関係者評価について
  - （3）次年度の学校運営の基本方針について
  - （4）学校運営協議会の自己評価について
  - （5）夢育やらまいか事業CS加算分の報告について
- 9 会議録作成者 CSディレクター 片山 里紗

### 10 会議記録

司会の教頭から、委員総数9人のうち9人の出席があり過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。その後、委員の方たちには、30分程度授業を参観していただいた。議長については、鈴木里佳委員に依頼する旨、確認された。（前回承認済）

#### （1）授業参観の感想等について

◆6年生の授業では、ユニバーサルデザインについての発表をされていて、そういった専門的なことを学べる機会を大事にしてほしい。（佐々木副会長）

タブレットを活用した授業では、「子供たちのタブレットの使い方が上手で、成長を感じることができた。」との発言が多くあった。

#### （2）学校関係者評価について

議長の指示により、CS担当職員より資料に基づき、学校関係者評価について説明がされた。各委員より、アンケートについて以下の感想等があった。

◆アンケート項目の質問の仕方を変更した意図を教えてください。（清水委員）

◇これまでのアンケートの、「先生が」「学校が」という質問の仕方から、「私は」という質問にすることで、子供たちがどれだけ主体性をもって行動しているか知ること

で、今後一人一人が主体的な力を身につけるために、教員がどう手助けをしていけるかということを考えたい。(校長)

◇保護者アンケートでは、「わからない」の回答が多く、保護者や地域の方々にもっと学校に関心をもってもらうためには、どういったことができるのか知りたい。(CS担当教職員)

◆学校がブログをやっていることを知らない人もいる。自分の子供の学年の記事が載ったタイミングがわかれば、ブログをもっと見られる機会が増えるのではないか。(鈴木里佳委員)

◇本校のいじめ対応について、御意見をいただきたい。(CS担当教職員)

◆瑞穂小では、いじめ防止基本方針に沿って組織的に対応できていると思う。先生と子供たちの関係がよく、多くの子供たちが安心して登校できている。(稲見委員)

### (3) 次年度の学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長より次年度の学校運営の基本方針について説明がされた。各委員より以下の感想等があった。

◆算数の問題を解くためには、国語の文章理解の力が必要である。読み聞かせなど、地域の力が必要であれば協力できることがあるかもしれない。(清水委員)

◇読書の時間や読み聞かせは言葉に触れるための貴重な機会である。言葉に触れられる時間は今後も大事にしたい。(校長)

◆子供が家でよく学校の話をする。先生方が一人一人の思いをよく受け止めてくれている。(稲見委員)

協議の結果、全員異議なく学校運営方針を承認した。

### (4) 学校運営協議会の自己評価について

配付資料に基づき、学校運営協議会の自己評価について確認がされた。

### (5) 夢育やらまいか事業CS加算分の報告について

議長の指示により、教頭より、花の会での必要物品等に関し、同事業予算で購入した旨の報告があり、委員の方からも、次年度に関して様々な活動でも使用していくことが確認された。

### その他報告事項等

- ① 次年度会長、副会長については、引き続き、伊藤雅文委員(会長)、佐々木美香委員(副会長)にそれぞれ依頼する旨の説明があり、承認された。
- ② 新年度第1回運営協議会は、令和6年5月16日(木) 14:30~16:30会議室で実施予定である。
- ③ 次回議長については、鈴木里佳委員に依頼する旨の説明があり、承認された。

以上